

平成 27 年度 第 1 回 マザーレイクフォーラム運営委員会 議事録

日時	平成 27 年 (2015 年) 6 月 18 日 (木) 18:15~20:30	
場所	滋賀県庁北新館 5-A 会議室	
出席者 【幹事委員】	井手 慎司	滋賀県立大学環境科学部
	川端 隆弘	公益財団法人淡海環境保全財団
	佐藤 祐一	琵琶湖環境科学研究センター
	沢井 進一	認定 NPO 法人びわこ豊穰の郷
	中野 隆弘	びわ湖エコアイデア倶楽部
	中村 満	湖南・甲賀環境協会/NPO びわ湖環境
	野田 晃弘	NPO 法人蒲生野考現倶楽部/琵琶湖・淀川流域圏連携交流会
	平山 奈央子	滋賀県立大学環境科学部
	藤田 知丈	暮らシフト研究所
	松沢 松治	びわ湖の水と地域の環境を守る会
	村上 悟	NPO 法人碧いびわ湖
出席者 【一般委員】	池田 勝	こどもと自然の研究所
	石河 康久	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課
	大山 明彦	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課
	川崎 竹志	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課
	小林 泉	滋賀県理事員
	望月 孝幸	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課
	森 俊彦	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課
ゲスト	川本 航平	ユーストン
	川本 勇	ユーストン

※今回欠席：【幹事委員】小松直樹（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課）、山口美知子（滋賀地方自治研究センター）、【一般委員】佐々木和之（環境フォーラム湖東）、重森俊一（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課）、辻博子（一般社団法人滋賀グリーン購入ネットワーク）、堀彰男（滋賀県魚のゆりかご水田プロジェクト推進協議会）、三和伸彦（滋賀県化学・環境行政職員同友会）

今回の決定事項（要約）

- ・ びわコミ会議の全体の流れ、午前・午後の発表・進行役、今後の広報活動の予定などを確認した。
- ・ Web サイトにて、登録団体・個人の登録情報や連携事業の情報を閲覧できるようになった。
- ・ 事業連携 WG より、「活動支援マッチングサポート事業」（仮称）の提案があった。

1. びわコミ会議について

(1) 第1部

- ・ 湖南企業いきもの応援団さん、長浜土木之本支所さん、びわっこ大使さん、環境フォーラム湖東さんの4団体についてはほぼ情報は出揃った。
- ・ 成安造形大さんについては、佐藤が確認中→もし不参加の場合は事務局で代役を検討・調整する。

(2) 第2部

- ・ 第2部の開始時刻は、昨年同様 13:15 とする。

- ・現状、テーブルの担当として内定しているのは、国際ボランティア学生協会さん、県農政水産部食のブランド推進課さん、環境フォーラム湖東さん、元びわっこ大使さん、長浜土木さん（ただし、一部で「進行役」は荷が重いとの声もあり）。ほかに、成安造形大さん、おおつ環境フォーラムさん、B Y n e t さん、地球研さんも検討中。
- ・湖南企業いきもの応援団さんに代わって、生物多様性に関する企業の取り組みとして、進行役を辻博子さんをお願いする形で交渉する。 担当＝井手
- ・映画「マザーレイク」関係者は、びわコミ会議当日はロケ真っ最中なので参加できない。  
（「びわ湖と映画」のテーマは削除）
- ・1テーブルあたりの人数を減らすため、話し合いのテーブル数は15程度とする。
- ・机を使わず椅子だけでコンパクトに島をつくることで、グループ間の隙間をあげ、近隣グループの音が干渉しないよう配慮する。
- ・各テーブルのテーマを「びわ湖と〇〇」に統一することで、参加者がテーブルを選びやすくする。  
（各テーブル担当者の思いもサブテーマとして併記する）
- ・足りない分のテーマについて、以下の候補に対し、それぞれの運営委員が打診する。
  - ーびわ湖と外来魚（県立大学生） 担当＝平山
  - ーびわ湖と健康（エフアイさん・ビワ100） 担当＝川端
  - ーびわ湖とスポーツ（びわこ成蹊スポーツ大） 担当＝井手
  - ーびわ湖と防災（流域治水政策室） 担当＝佐藤
  - ーびわ湖と住まい（川村さん、岩波さん） 担当＝村上
  - ーびわ湖とエネルギー（琵琶研センター金さん・木村さん、OMBK 寺尾さん） 担当＝佐藤さん
  - ーびわ湖とメディア（MOH 通信辻村さん） 担当＝松沢
  - ーびわ湖と地域連携コーディネーター 担当＝村上
- ・上記に挙げた候補者は、進行役は無理でも話題提供者としてならOKというケースもありうる。  
その場合はフォーラム側で進行役を立てる。
- ・各テーブル担当者向けの事前説明会を、7月末と8月初旬の2回開催するので、各テーブルからどちらか1方に参加してもらおう。
- ・各テーブルの記録係は、担当者側で確保できない場合は県立大の学生をお願いする。 担当＝平山

### (3) 広報

- ・チラシ・ポスターの内容・デザイン等について意見があれば、近日中に藤田まで（25日頃出稿、7月初旬納品予定）。
- ・運営委員関連のチラシ配布先は、家棟川200（松沢）、あやめ浜まつり200（松沢）、豊穰の郷200（沢井）、7/20草津JCイベント100（中村）、7/11JC近畿大会200（松沢）、大津エコフェスタ（池田）、WSB水辺の匠（平山）。ほかにもあれば望月または川端まで。
- ・川本勇さんが関係するテレビ・ラジオにて広報していただくほか、「滋賀うまいもん選抜総選挙」

(8/1,2) など各種イベントでチラシを配布する。→イベント等のリストをもらう

#### (4) その他

- ・昨年度までは、びわコミ会議の準備・運営に関する負担が行政（佐藤含む）に集中し、行政職員はほとんど当日のディスカッションにも参加してもらえなかった。今年からは、井手を中心に、できる限り運営委員で協力・分担して実施する。
- ・スタッフ・関係者の集合時刻は9:00とする。  
前日準備の方がたいへんなので、前日準備にもできるだけ参加してもらいたい。

## 2. 各部会からの報告

### (1) Web サイト WG

- ・4月にホームページを更新した。
  - －「登録団体・個人リスト」ページで、各団体・個人の登録情報を閲覧できるようにした。
  - －「連携事業」ページを新設し、連携事業の記録や予定を閲覧できるようにした。
  - －今年のびわコミ会議については、予告チラシを掲載している。本チラシの原稿が確定次第更新する。

### (2) 事業連携 WG

- ・MLFへいただいた寄付金を活用して、「活動支援マッチングサポート事業」（仮称）を立ち上げ、複数の主体の「つなぎ」を能動的に仕掛けることによって、各々の課題を解決したり、より大きな成果へのブレイクスルーを得たりできるようなコーディネーターが活躍できるしくみを創りたい。  
その実現に向けた事業計画づくりを進めているところ。

## 3. その他

### (1) 次回の運営委員会開催日について

- ・8月3～6日の間で調整する。議題は主にびわコミ会議の準備について。

－ 以上 －